

N 学校評価推進計画

1 自己評価

(1) 本校の学校自己評価の基本的な考え方

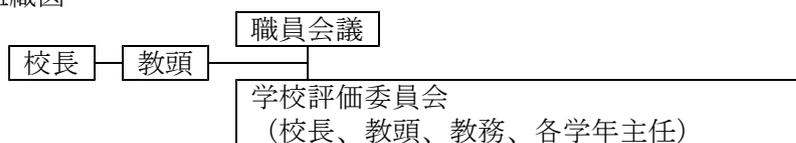
- (1) 学校経営についての成果責任と説明責任を明らかにし、保護者や地域住民の信頼に応える学校づくりをめざすために、教育目標や年度の重点努力目標を達成するための具体的方策について、その実施状況を点検し、成果や課題を明らかにして学校運営や教育活動の改善に生かす。
- (2) 保護者や地域の方々に理解され、信頼される開かれた学校づくりを進めるために、外部評価によって得られた「データに基づく対話」を生みだし、学校、家庭、地域のコミュニケーションを促進し、「家庭・地域ぐるみ」による教育をより一層推進・充実させていく。

(2) 本年度の重点

本年度学校経営の重点	組織運営に関すること	教育活動に関すること	教育環境に関すること
<ul style="list-style-type: none"> ○年3回の学校評価に基づく短期的なPDCAサイクルの実施による経営の改善 ○個に応じた指導の充実及び学習態度の徹底 ○学校の課題改善を目的とした校内研修をとおした授業力・学級経営力の向上 ○学年組織を中心とした組織運営の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校評価に基づく短期的なPDCAサイクルによる経営の改善 ○学校の課題改善を目的とした校内研修の活性化 ○学年組織を中心とした組織運営の工夫 ○荏田町教育施策の着実な推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○夢や希望に向かって努力する生徒を育成する教育課程の編成と実施 ○基礎基本の確実な定着と個に応じた指導の充実 ○基本的な生活習慣の定着と規律ある学習態度の徹底 ○教育的ニーズに応じた教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○教育環境の整備・充実 ○家庭・地域・各組織との連携の強化 ○開かれた学校づくりと安全対策 ○教職員の資質向上

(3) 推進体制

①組織図



②学校評価委員会の主な役割

- 学校評価に関する企画・原案作成
 - ・学校評価全体計画案作成
 - ・評価様式案作成
 - ・評価結果公表資料作成
 - ・次年度改善案作成
- 評価結果の集計・分析

(4) 年間評価計画

教育計画と評価とは表裏一体の関係であるから、学校教育目標具現化のための教育計画を作成する段階から「いつ」「だれが」「何を」「どのように評価するのか」という評価計画を作成する。

月	評価の場	評価者	取組の内容及び手段	担当者
4月	PTA総会 授業参観・懇談会		○PTA総会で校長の学校経営案等の説明 ・各学年の目標、授業風景	校長
5月	体育大会	全職員	○体育大会のアンケート原案作成、重点努力目標について評価する。	体育主任
		学校関係者 評価委員 PTA 役員・学校評 議、地域の方	○体育大会の重点努力目標を評価しやすいよう に簡潔に作成する。 ・評価項目の検討・決定、結果の提示と協議	教頭 評価委員会 校長

6月	アンケート	学校評議員 保護者	○学校評議員に意見を問う ○学習指導・環境・効果についてアンケートを作成し、授業改善につながるように評価結果を提示する。 ・評価項目の検討・決定、結果の提示と協議	校長 教頭 評価委員会
7月	保護者会	保護者 生徒	○保護者・生徒による中間評価を実施する。	教頭
	職員会議	全職員	○校長の学校経営の基づき、学校の教育目標の具現化が図れているか1学期間の評価をする。	教頭 評価委員会
8月	職員会議		○職員会議で評価の結果を提示し、改善点の協議。 ○改善策を協議・検討→作成 ○中間評価の結果を分析し、目標と具体的方策等の修正	教頭 評価委員会
11月	授業参観	学校評議員	○学校評議員に意見を問う	校長
12月	学校評議員会	学校評議員	○学校評議員による評価を実施し、1年間の教育活動についての意見を伺う。	校長 教頭
	保護者会	保護者 生徒	○保護者・生徒による評価を実施する。	教頭
	職員会議	全職員	○校長の学校経営の基づき、学校の教育目標の具現化が図れているか2学期前半の評価をする。 ○評価の結果を提示し、改善点の協議。 ○改善策を協議・検討→作成	教頭 評価委員会
1月		全職員	○校長の学校経営の基づき、学校の教育目標の具現化が図れているか2学期末の評価をする。	校長 教頭
3月	次年度への改善点及び方針に関する協議 職員会議	全職員	○各分掌・各教科の重点努力目標について一年間の評価をする。 ・次年度の目標設定、教育活動の計画立案 ○1年間の内部評価・外部関係者評価の結果から改善点を協議	各分掌担当 評価委員会 評価委員会
	評価委員会		○次年度の目標設定、教育活動計画立案、評価項目、基準の立案、設定	各分掌担当 評価委員会

(5) 評価結果を基にした改善策の策定計画

○説明や公表にあたっての基本方針（校内でガイドライン） ○内容及び方法

生徒が生き生き輝くとき、学校の教育活動が滞りなく推進されている。その評価も良い結果となっているはずである。生徒の成長にプラスである事柄について、学校だよりで校外へ公表していく。但し、校内では、忌憚ない評価から、次学期・次年度への改善を策定する。

(6) 自己評価の結果の公表・説明

時期	説明・公表する内容	対象者	評価の場及び手段	担当者
4月	学校の経営方針について	保護者	HP等	校長
5月	体育大会 学校行事の持ち方、教育環境	保護者	HP等で公表	校長
7月	一学期の学校教育 生徒の学習状況 教育環境	職員	職員会議	教頭
9月	一学期の学校教育 生徒の学習状況 教育環境	保護者	HP等	校長
10月	学習環境・指導・効果	保護者	HP等で公表	校長
12月	二学期前期の学校教育 生徒の学習状況 教育環境	職員	職員会議	教頭
1月	二学期後期の学校教育 生徒の学習状況 教育環境	学校評議員	地域連絡協議会で説明	校長 教頭

2月	一年間を通した学校教育	生徒の学習状況	教育環境	職員	職員会議	教頭
3月	一年間を通した学校教育	生徒の学習状況	教育環境	保護者	HP等で公表	校長

2 学校関係者評価

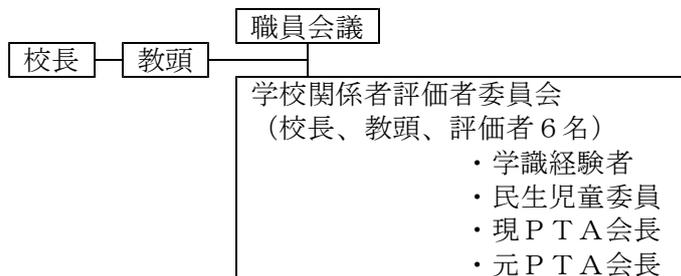
(1) 本校の学校関係者評価の基本的な考え方

学校関係者評価者が自己評価の結果を評価することを通じて、自己評価の客観性・透明性を高め、学校・家庭・地域が学校の現状と課題について共通理解を深めるとともに相互の連携を促し、学校運営の改善の協力を促進する。

(2) 本年度の重点

- ①自己評価書や資料等の書類だけでなく、実際の教育活動を踏まえた協議ができるように工夫し、教育活動の目的や取組状況を出来るだけ正確に理解してもらう。
- ②学校のよき理解者として家庭や地域に働きかけてもらう。
- ③令和6年度からのコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入に向けて啓発を行う。

(3) 推進体制



(4) 年間評価計画

月	評価活動の内容	評価の場及び手段	担当者
4月	○授業参観において、授業や施設設備の観察 学校経営方針について意見交換	○校長の学校経営ナビ	校長
5月	○体育大会の観察	○体育大会の重点努力目標についてのアンケート	教頭
11月	○授業参観において、授業や施設設備の観察	○授業参観アンケート	教頭
1月	○学習指導・環境・効果について ○地域連絡協議会において、意見交換	○授業参観アンケート ○学校地域連絡協議会で意見交換	教頭 校長・教頭
3月	○自己評価の結果等の説明や必要な資料等の提供を受けての評価	○経営ナビ、自己評価表 ○評価結果の公表と設置者への提出	校長

3 評価結果を基にした改善策の策定計画

時期	活動内容	担当
12月	自己評価により立てた改善策の妥当性や改善策についての協議	教頭
3月	年間を通した達成状況や取組状況についての評価を行い改善点について協議し、報告書にまとめる。	教頭

4 評価委員会の活動計画

月	活動計画	主な活動内容・役割等
4月	○校内組織作り ○学校評価実施に当たっての検討・協議（共通理解） ○全体計画案等推進資料作成・検討 ・学校評価全体計画案・評価様式案 ・外部への説明資料 ○外部との連絡・調整 ・PTA総会での説明	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の意義や目的を確認し、学校評価の方針を踏まえ、学校評価活動の推進について検討し共通理解を図る。 ・評価委員会等で全体計画案等の原案を作成し、全体で協議し、確認する。 ・年度当初にPTA総会等で学校の教育計画を説明し、学校評価を実施することをあらかじめ保護者等に知らせておく。

5 月 ～ 7 月 末	○学校評議員、外部関係者への説明 ○評価の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観時にアンケートを実施し、それを資料として活用し、教育計画の達成状況を評価する。(授業) ・評価の実施 (教育課程) ・各分掌や各学年で評価結果を分析・検討し次学期に向けて、改善策を具体的に検討する。
8 月	○評価結果の集計・分析・検討 ○次学期の改善策検討 ○次学期の改善策作成	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議において、改善策を検討・協議して共通理解を深め、改善策を作成する。
9 月 ～ 3 月	○評価の実施 ○評価結果の集計・分析・検討 ○次学期の改善策検討 ○評価様式案の見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観時にアンケートを実施し、それを資料として活用し、教育計画の達成状況を評価する。(授業) ・関係者への説明と評価 (学校経営)・各分掌や各学年で評価結果を分析・検討し次年度に向けて、改善策を具体的に検討する。 ・職員会議において、改善策を検討・協議して共通理解を深め、改善策を作成する。